

日本社会の寓話

猿ノ王国

CFA/SKILL製作 POP共同製作
坂井貴子 越智貴広 種村江津子
分部和真 足立雲平
結本 歩 望月智路 田中大貴
荒川真玄 安井大貴 神水裕人
エグゼクティブ・プロデューサー 山口 剛
美術 越智貴広 田中大貴
ライン・プロデューサー 坂井貴子 結本歩
プロデューサー 梅澤由香里 藤井秀剛
監督・脚本・撮影・編集 藤井秀剛



カルト映画《狂視-kyoshi-》から4年

突然に監禁された3人のテレビ局員。そんな彼らの命運を左右するかの如く密談する5人のテレビ局員。全ての鍵を握るのは1本のニュース番組の特集映像だった…。

世界三大ファンタスティック映画祭の1つブリュッセル国際ファンタスティック映画祭にてアジアグランプリを受賞した藤井秀剛監督が、自身によるコロナ禍の経験を大人のおとぎ話として転化。

『狂視-kyoshi-』の坂井貴子と『半狂乱』の越智貴広をW主演に据えて描く醜悪に満ちた世界。

先の読めない物語展開とサスペンスで現代の日本における《タテ社会》の

責任問題を問う異色の
《復讐》サスペンス
スリラーだ。

ラスト
5分

にあなたは震撼する

監禁された3人の男女の物語と事件の暴発

-STORY-

コロナワクチンのニュース特集オンエア日。そんな特集を制作したテレビ局員が、監禁された。場所は、地下の編集室。監禁されたのはディレクターの男女と編集マンの3人。果たして誰のしわざなのか…？

時を同じくして、5人のテレビ局員が会議の為に集結していた。場所は、25階の取締役役員室。ニュース特集に、問題が発覚した為だ。天と地で繰り広げられる人間模様。それはやがて、憎しみに満ちた復讐劇へと発展していく

sarunooukoku.site

twitter



2021年/日本/カラー/75分/ビスタサイズ/配給:POP/©POP Co., Ltd.

4月2日 土曜日 全国開始

新宿駅東南口階段下ル 甲州街道沿道コモショップ左入ル

新宿 K's cinema

03 (3352) 2471 www.ks-cinema.com

各回入替・全席指定席

